



簡易操作マニュアル

OPTYS PLATIAIII



サクサ株式会社
お客様相談室

電話  0570-001-393

050-5507-8039

目次

はじめに.....	1
1. カレンダー/時刻設定	2
2. 電話帳.....	3
2-1. 電話帳の登録 (名前の登録)	4
2-1. 電話帳の登録 (電話帳グループの登録)	5
2-1. 電話帳の登録 (相手先電話番号の登録)	5
2-1. 電話帳の登録 (その他の登録)	6
2-2. 電話帳の修正.....	7
2-3. 電話帳の使い方.....	8
3. ワンタッチダイヤルの登録、修正.....	10
4. 留守番.....	12
4-1. 留守番電話機の操作方法 (留守応答メッセージの録音)	12
4-2. 留守番電話機の操作方法 (留守応答メッセージの変更)	13
4-3. 留守番電話機の操作方法 (メッセージの再生/消去/保存)	14
4-4. 留守番電話機の操作方法 (留守番機能の設定)	15
4-5. 留守番電話機の操作方法 (留守番機能の起動)	18
5. 通話録音	19
5-1. 通話録音の操作方法 (通話中の通話録音)	19
5-2. 通話録音の操作方法 (自動通話録音の登録)	20
5-3. 通話録音の操作方法 (録音メッセージの操作)	21
6. 外線自動転送.....	24
6-1. 外線自動転送の操作方法 (モードの設定/解除)	24
6-2. 外線自動転送の操作方法 (設定)	24
7. PS800の使用方法.....	27

はじめに

本マニュアルは以下の基準で記載しています。



上下矢印ボタンを示します。



上下矢印ボタンの中央にある、確定ボタンを示します。

保留を押すことで一つ前の画面に戻ることができます。

PS800のメニュー、電話帳着歴、発歴の中央にあるボタンを確定ボタンと言います。

**システム管理**

システム管理電話機のみ操作できることを示します。
システム管理電話機はあらかじめ設定されています。

以下の操作で一般電話機をシステム管理電話機に設定することができます。

システム管理電話機から

確定→**0**→**2**→**1**→（システム管理電話機に設定する内線番号）→**確定**→**1**→**確定**

（注意）

マニュアルの表示イメージはシステム管理電話機の操作で示しています。

一般電話機で操作できるメニューもありますが、表示イメージがシステム管理電話機と異なります。

以下は最初のメニュー画面の違いを示しますが、サブメニューの出方も機能差異により変わってきます。

操作は表示イメージを見て、対応する数字ボタンを押して操作してください。

【システム管理電話機】

《メニュー》	
1	履歴(発信/着信)
2	電話帳
3	内線一覧
4	転送設定
5	録音関連設定
6	オートダイヤル
7	応答ダイヤル管理
8	音設定
9	表示設定
0	その他

【一般電話機】

《メニュー》	
1	履歴(発信/着信)
2	電話帳
3	内線一覧
4	転送設定
5	録音関連設定
6	オートダイヤル
7	音設定
8	表示設定
9	その他

1. カレンダー/時刻設定

操作は多機能電話機、CL1020親機で行います。

1. 待受画面で  を押します。
2.  で[0 : その他]を選択し  を押します。
3.  で[3 : カレンダー/時刻設定]を選択し  を押します。
4.  で[1 : 日時変更]を選択して  を押します。

手順1～4の代わりに、**保留** **8** で手順5にショートカットできます。

5. 日時を **0** ~ **9** を使って入力します。(24 時間制で入力)
入力終了後、 を押します。

《メニュー》

- 1 履歴(発信/着信)
- 2 電話帳
- 3 内線一覧

《メニュー》

- 8 音設定
- 9 表示設定
- 0 その他

《その他》

- 1 システム情報
- 2 システム設定
- 3 カレンダー/時刻設定

《その他》

- 1 日時変更
- 2 祝祭日登録
- 3 特定日登録

《日時変更》

2020年 7月 1日
00時00分

2. 電話帳

2-1. 電話帳の登録

システム共通短縮は システム管理

操作は多機能電話機、CL1020親機、CL1020子機/WS1000、PS800で行います。

(子機の表示イメージは異なりますが、対応するメニューを選択して操作してください)

1. 待受画面で  を押します。

PS800電話機の場合は、確定ボタンを押します。

《メニュー》

- 1履歴(発信/着信)
- 2電話帳
- 3内線一覧

2.  で[2:電話帳]を選択し  を押します。

《メニュー》

- 1履歴(発信/着信)
- 2電話帳
- 3内線一覧

3.  で[1:新規登録]を選択して  を押します。

《電話帳》

- 1新規登録
- 2一覧表示
- 3番号検索

4.  で[1:共通電話帳]または[2:個別電話帳]を選択して  を押します。

《電話帳指定》

- 1共通電話帳
- 2個別電話帳

5. メモリ番号 (0000 ~ 9999) を入力して  を押します。

《共通-メモリ No 指定》

0005

↑↓候補検索

電話帳選択時、自動的に空きのメモリ番号が表示されます。そのままいい場合は、メモリ番号の入力は不要です。手順1~4の代わりに 保留 短縮 で手順5にショートカットできます。

(確定) 押下後

《共通-電話帳登録》

- 1メモリ No>0005
- 2名称 >
- 3グループ > グループ0

電話帳の名称、グループ、番号の登録へ

入力が全て終了後、電話帳登録画面で[#:登録]を

選択して  を押します。

《共通-電話帳登録》

- 7発番号付加情報
- 8メモリ
- #登録

2-1. 電話帳の登録（名前の登録）

1. 電話帳登録画面で[2：名称]を選択し  を押します。

《共通-電話帳登録》

1 1/1 1/1 No>0005
2 名称 >
3 グループ > グループ0

2.  で[1：漢字名称]を選択し  を押します。

《共通-名称》

1 漢字名称 >
2 かな名称 >

3. 漢字名称を入力して  を押します。

名称などの入力中は  で入力モード切替ができます。

《共通-漢字名称》

本社

 入力モード切替

4.  で[2：名称]を選択し  を押します。

《共通-電話帳登録》

2 名称 > 本社
3 グループ > グループ0
4 Tel No>

5.  で[2：かな名称]を選択し  を押します。

漢字名称登録時に変換したかなが入力された状態になります。

《共通-名称》

1 漢字名称 > 本社
2 かな名称 > ホンシャ

6. かな名称を確認し、変更無ければそのまま  を押します。

変更する場合は、かな名称を入力して、 を押します。

《共通-かな名称》

ホンシャ

 入力モード切替

(確定) 押下後

《共通-電話帳登録》

1 1/1 1/1 No>0005
2 名称 > 本社
3 グループ > グループ0

【文字入力に関して】

- 入力モードの切替  を押すたびに漢字(全)→カナ(全)→英(全)→数(全)→かな(半)→英(半)→数(半)に変わります。
- 文字の入力は対応する数字ボタンを押すことで対応する文字が出てきます。
例えば、漢字モードで1を押すとあ→い→う→え→お→あ→い→う→え→おの順に出てきます。
- 漢字変換は読み入力後、上下ボタンで変換されます。
- 文字の削除は対応箇所まで移動し、フラッシュボタンを押します。長押しすることで全削除になります。

2-1. 電話帳の登録（電話帳グループの登録）

1. 電話帳登録画面で[3 : グループ]を選択し  を押します。

《共通-電話帳登録》

1 Tel No>0005
2 名称 >
3 グループ > グループ0

2.  で電話帳グループを選択し  を押します。

現在割り当て済みのグループに*がつきます。

《共通-グループ設定》

0 グループ 0*
1 グループ 1
2 グループ 2

(確定) 押下後

《共通-電話帳登録》

3 グループ > グループ1
4 Tel No>
5 着信音 > 無し

2-1. 電話帳の登録（相手先電話番号の登録）

1. 電話帳登録画面で[4 : Tel No]を選択し  を押します。

《共通-電話帳登録》

3 グループ > グループ1
4 Tel No>
5 着信音 > 無し

2.  で登録する電話番号のエリア（[1 :]～[3 :]）を選択して  を押します。

《共通-Tel No》

1 未登録
2 未登録
3 未登録

3. 電話番号を入力して  を押します。

電話番号入力時 **短縮** 押下で特殊コード入力できます。

短縮 1 回押下 → P : PB 切替

短縮 2 回押下 → E : 自動終話

(注 : 電話番号未入力時は E は表示されません)

短縮 3 回押下 → - : オートポーズ

短縮 4 回押下 → □ : ネスティング

《共通-Tel No 指定》

1234567890

短縮特殊コード入力

(確定) 押下後

《共通-電話帳登録》

4 Tel No>1234567890
5 着信音 > 無し
6 着信形式

2-1. 電話帳の登録（その他の登録）

1. 電話帳登録画面では、その他に以下の機能が登録できます。

- [5：着信音] 登録した番号からの着信があった場合に着信音を通常の着信音から変更ができます。
- [6：着信形式] 登録した番号からの着信があった場合、指定した着信方法で着信できます。
- [7：発番号付加方式] 電話帳発信した場合、発番号を通知する/しないの選択ができます。
- [8：メモ] 名称以外のメモが登録できます。着信時に名称とは別にメモも表示されます。
- [#：登録] 登録を選択した時点で設定内容が登録されます。

《共通-電話帳登録》					
5	着信音 > 無し				
6	着信形式				
7	発番号付加情報				
<div style="border-bottom: 1px dashed black; padding: 5px 5px 0 5px;"> <tr> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="padding: 5px;">メモ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">#</td> <td style="padding: 5px;">登録</td> </tr> </div>		8	メモ	#	登録
8	メモ				
#	登録				

詳細の操作は取扱説明書を参照願います。

2-2. 電話帳の修正

操作は多機能電話機、CL1020親機、CL1020子機/WS1000、PS800で行います。

(子機の表示イメージは異なりますが、対応するメニューを選択して操作してください)

1. 待受画面で  を押します。

PS800電話機の場合は、確定ボタンを押します。

《メニュー》

- 1 履歴(発信/着信)
- 2 電話帳
- 3 内線一覧

2.  で[2:電話帳]を選択し  を押します。

《メニュー》

- 1 履歴(発信/着信)
- 2 電話帳
- 3 内線一覧

3.  で[2:一覧表示]を選択して  を押します。

《電話帳》

- 1 新規登録
- 2 一覧表示
- 3 番号検索

4.  で[1:共通電話帳一覧]または
[2:個別電話帳一覧]を選択して  を押します。

《一覧表示》

- 1 共通電話帳一覧
- 2 個別電話帳一覧

5.  で[1:全グループ一覧]または
[2:グループ別一覧]を選択して  を押します。

《共通電話帳一覧》

- 1 全グループ一覧
- 2 グループ別一覧

6. 一覧画面で修正対象の電話帳を選択し  を押します。

手順1~5は短縮発信操作からでも可能です。

短縮 押下後のメモリ番号入力で手順6の画面になります。

《共通電話帳一覧》

- 0000:東京支社
- 0001:関西支社
- 0002:サポート

7.  で[4:編集]を選択し  を押します。

《共通電話帳》

- 関西支社
- 3 186 発信
- 4 編集

8. 修正箇所を  で選択して修正します。

修正方法については、登録と同じです。

削除する場合は[6:登録削除]を選択します。

(確定) 押下後

《共通電話帳登録》

- 1 呼 No>0001
- 2 名称 > 関西支社
- 3 グループ > グループ0

2-3. 電話帳の使い方

操作は多機能電話機、CL1020親機、CL1020子機/WS1000、PS800で行います。

(子機の表示イメージは異なりますが、対応するメニューを選択して操作してください)

1. 待受画面で  を押します。

PS800電話機の場合は、確定ボタンを押します。

《メニュー》

- 1履歴(発信/着信)
- 2電話帳
- 3内線一覧

2.  で[2:電話帳]を選択し  を押します。

《メニュー》

- 1履歴(発信/着信)
- 2電話帳
- 3内線一覧

3.  で[3:番号検索]を選択して  を押します。

《電話帳》

- 1新規登録
- 2一覧表示
- 3番号検索

4.  で[1:共通電話帳]または[2:個別電話帳]を選択して  を押します。

《電話帳指定》

- 1共通電話帳
- 2個別電話帳

5.  で[1:メモリ No 検索]または[2:カナ検索]を選択して  を押します。

《共通-電話帳検索》

- 1メモリ No 検索
- 2カナ検索

6. メモリ No 検索の場合、メモリ番号を入れることで、それ以降のメモリ番号の一覧表示になります。

手順1~5は短縮発信操作からでも可能です。
短縮 押下で手順6のメモリ No 検索画面になります。

(メモリ No 検索で確定) 押下後

《共通-メモリ No 検索》

-
- #リダイヤル

6. カナ検索の場合、入力したカナ名称に合致した電話帳が一覧表示になります。

(カナ検索で確定) 押下後

《共通-カナ検索》

< >

短縮入力モード切替

(続き)

7. 発信する電話帳を  で選択し  を押します。

短縮 押下で一覧表示と詳細表示を入れ替えられます。

(一覧表示)

<<共通電話帳一覧>> 0000:東京支社 0001:関西支社 0002:サポート
--

短縮

(詳細表示)

共通:0001 06123456789 関西支社 カサインヤ

8.  で[1 : 発信]、[2 : 184 発信]または[3 : 186 発信]

を選択して  を押します。

<<共通-電話帳>>

関西支社

1 発信

2 184 発信

9. 複数の電話番号が登録されている場合は、電話番号の選択画面を表示します。

発信する番号を  で選択して  を押すと発信します。

<<共通-Tel No>>

関西支社

1 06123456789

2 06987654321

3. ワンタッチダイヤルの登録、修正

操作は多機能電話機、CL1020親機、CL1020子機/WS1000、PS800で行います。
(子機の表示イメージは異なりますが、対応するメニューを選択して操作してください)

1. 待受画面で  を押します。

PS800電話機の場合は、確定ボタンを押します。

《メニュー》

- 1履歴(発信/着信)
- 2電話帳
- 3内線一覧

2.  で[6:オートダイヤル]を選択し  を押します。

《メニュー》

- 4転送設定
- 5録音関連設定
- 6オートダイヤル

3.  で[4:ワンタッチ割付]を選択し  を押します。

《オートダイヤル》

- 2メールボックス割付
- 3DSS割付
- 4ワンタッチ割付

4. ワンタッチを登録するオートダイヤルボタンを押します。

 を押します。

《ワンタッチ割付》

F3
未登録
オートダイヤル番号を選択

5. [1:Tel No]を選択し  を押します。

《ワンタッチ割付》

- 1Tel No>
- 2発信付加情報

6. 登録する相手先番号を入力します。

入力したら  を押します。

特殊コード

- 短縮1回押下 → P: PB 切替
- 短縮2回押下 → E: 自動終話
- 短縮3回押下 → -: オートポーズ
- 短縮4回押下 → □: ネスティング

《Tel No 指定》

031234

短縮特殊コード入力

7. 番号種別を選択します。[4:方路指定]の場合は方路を入力します。

選択後  を押します。

番号種別

- 外線→外線に発信する番号
- 特番展開→内線番号、専用線番号、その他特番
- PBX→上位PBXの内線番号や専用線番号、特番
- 方路指定→特定方路を指定して発信する場合
- 機能特番→  押下後の機能番号

《番号種別》

- 1外線*
- 2特番展開
- 3PBX
- 4方路指定
- 5機能特番

(続き)

8.  で[2 : 発信付加情報]を選択し  を押します。

《ワケツキ割付》	
1	Tel No>0312345678
2	発信付加情報

9.  で[1 : ACR 利用]を選択し  を押します。

《発信付加情報》	
1	ACR 利用
2	発番号通知

10. ACR の利用を選択して  を押します。

《ACR 利用》	
1	利用しない
2	利用する *

11.  で[2 : 発番号通知]を選択し  を押します。

《発信付加情報》	
1	ACR 利用
2	発番号通知

12. 発番号の通知方法を選択して  を押します。

《発番号通知》	
1	通知しない
2	通知する
3	網に従う *

4. 留守番

4-1. 留守番電話機の操作方法（留守応答メッセージの録音）

システム管理

操作は多機能電話機、CL1020親機で行います。

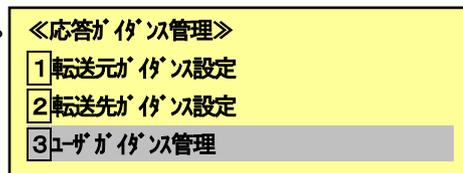
1. 待受画面で  を押します。



2.  で[7: 応答ガイド管理]を選択し  を押します。



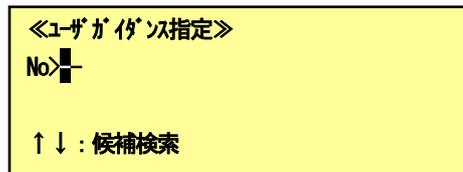
3.  で[3: ユーザガイド管理]を選択し  を押します。



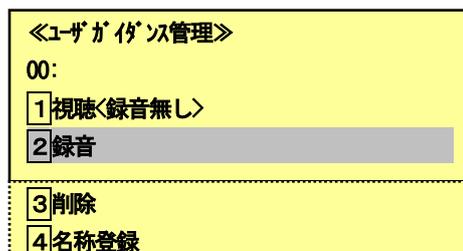
4. 登録/変更/視聴するガイド番号を入力し  を押します。

登録済みガイドを指定した場合、登録したガイド名称が3行目に表示されます。

 でガイドを検索できます。



5.  で[2: 録音]を選択し  を押します。



6. 留守応答ガイドを録音し、[1: 停止]を選択し  を押します。

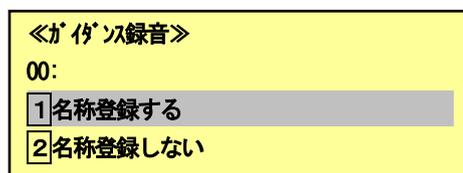
録音は3秒以上録音する必要があります。3秒未満の場合は録音内容は破棄されます。最大録音時間は5分です。5分以上の場合は強制終了します。



7.  で[2: 録音登録]を選択し  を押します。



8.  で[1: 名称登録する]を選択し  を押します。



(続き)

9. [1 : 漢字名称]を選択し  を押し、漢字名称登録します。

《ガイダンス名称》	
1	漢字名称
2	カ名称 >
#	登録

(確定) 押下後の名称登録画面

10. 入力後  を押します。

《漢字名称》		《全》
留守録 (録音)		
短縮入力モード切替		

11. カ名称を確認し、変更が無ければ[# : 登録]を選択し

 を押します。

漢字名称登録すると、カナ名称は漢字名称登録時のカナが自動的に登録されます。
変更する場合は[2 : カ名称]を選択して変更します。

録音登録後は、[1 : 視聴]を選択することで、いつでも録音内容を確認できます。

《ガイダンス名称》	
1	漢字名称留守録 (録音)
2	カ名称 >ルズク(ルズク)
#	登録

(登録完了後) の画面

《ユーザガイダンス管理》	
00:留守録 (録音)	
1	視聴<録音有り>
2	録音

4-2. 留守番電話機の操作方法 (留守応答メッセージの変更)

システム管理

操作は多機能電話機、CL1020親機で行います。

4-1. 留守番電話の操作方法 (留守応答メッセージの録音) の手順4で登録済みガイダンスを選択します。

(4-1からの続き)

4. 変更するガイダンス番号を入力し  を押します。

 でガイダンスを検索できます。

《ユーザガイダンス指定》	
No>00	
留守録 (録音)	
↑↓:候補検索	

5.  で[2 : 録音]を選択し  を押します。

再録音する場合は、[2 : 録音]を選択します。
メッセージを削除する場合は[3 : 削除]を選択します。
名称変更する場合は、[4 : 名称登録]を選択します。

《ユーザガイダンス管理》	
00:	
1	視聴<録音無し>
2	録音
3	削除
4	名称登録

6. 以降の操作は4-1. の操作になります。

※[1:視聴] の右側に<録音あり>の場合は上書きは不可、[3:削除]してから録音をして下さい。

4-3. 留守番電話機の操作方法（メッセージの再生/消去/保存）

システム管理

操作は多機能電話機、CL1020親機で行います。

1. 緑点減している 留守番 を押すとメッセージが自動再生します。

0001:0312345678	新規
9月20日(金) 午後10:00	
	再生中

2. メッセージの再生が終了すると、以下のガイダンスが流れます。
ガイダンスにしたがって操作します。
自動保存設定の場合：「このメッセージは保存します」
→消去する場合は、**3** を押します。
自動消去設定の場合：「このメッセージは消去します」
→保存する場合は、**7** を押します。

3. 次のメッセージを再生する場合は、**5** を押します。

手順1のメッセージ再生状態になります。

メッセージの再生を終了する場合は、**9** を押します。

4-4. 留守番電話機の操作方法（留守番機能の設定）

操作は多機能電話機、CL1020親機で行います。

1. 待受画面で  を押します。



2.  で[5:録音関連設定]を選択し  を押します。



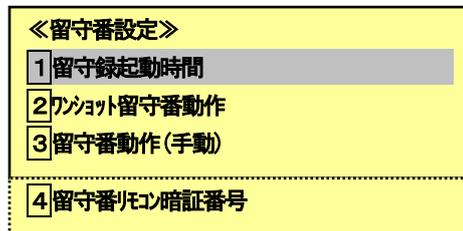
3.  で[1:留守録設定]を選択し  を押します。



4. 機能を設定するテナント番号を入力して  を押します。
※初期はテナントは00になります。

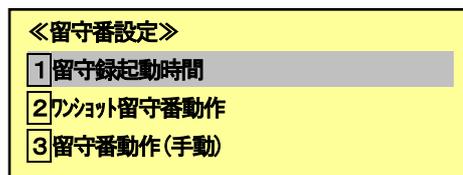


5. 留守番設定メニューから各種の設定を行います。



■ 留守番起動時間設定

1.  で[1:留守録起動時間]を選択し  を押します。

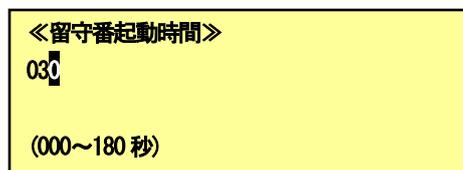


2. 在宅時と留守番モード時の留守番起動時間を設定し  を押します。



在宅モード時の設定は、設定時間の間に応答しない場合、留守番起動します。(長めの設定)
留守モード時の設定は、留守番起動するまでの応答遅延時間を設定します。(短めの設定)

(起動時間設定画面)



■ 留守番動作(手動)

1.  で[3 : 留守番動作(手動)]を選択し  を押します。

《留守番設定》

- 1 留守録起動時間
- 2 ワンショット留守番動作
- 3 留守番動作(手動)

2.  で設定内容を選択して  を押します。

《留守番動作(手動)》

- 1 留守番モニタ設定
- 2 応答ガイドンス選択
- 3 終了ガイドンス選択

- 4 動作選択
- 5 録音通知の有無

3-1. [1 : 留守番モニタ設定]
留守番電話機に留守応答モニタさせるか、モニタさせないかを選択します。(動作を選択して  を押します)

《留守番モニタ設定》

- 1 サイリント*
- 2 モニタ

3-2. [2 : 応答ガイドンス選択]
留守番起動時の応答ガイドンスを選択します。
(選択後、ガイドンスの視聴、登録設定になります)

《応答ガイドンス選択》

- 1 固定ガイドンス1*
- 2 固定ガイドンス2
- 3 ユーザガイドンス

3-3. [3 : 終了ガイドンス選択]
録音満了時間になったときの、ガイドンスを選択します。
(選択後、ガイドンスの視聴、登録設定になります)

《終了ガイドンス選択》

- 1 なし
- 2 固定ガイドンス*
- 3 ユーザガイドンス

固定ガイドンス：制限時間になりましたので、録音を終了します。

録音あり固定ガイドンスはワンショット留守録と同じです。(以下は録音なし時の固定ガイドンス)

応答専用のガイドンス内容

固定ガイドンス1：「ただいま留守にしています。暫くしてからおかけなおしてください」

固定ガイドンス2：「お電話ありがとうございます。申し訳ありませんが、本日の業務は終了しました。後ほど、お電話いただきますようお願いいたします」

3-4. [4：動作選択]

留守番グループA～Dに対して、留守モード時の動作を選択します。

 でグループを選択し  を押します。

[1：在宅] 通常着信します。

[2：応答録音] 留守応答し、メッセージを録音します。

[3：応答専用] 留守応答し、メッセージは録音しません。

 で動作を選択し  を押します。

《留守番グループ選択》

- 1 留守番グループ A
- 2 留守番グループ B
- 3 留守番グループ C
- 4 留守番グループ D

《動作選択》

- 1 在宅
- 2 応答録音 *
- 3 応答専用

3-5. [録音通知の有無]

メッセージが録音された場合、あらかじめ設定された相手に録音された事を通知するために、登録先に発信するかどうかを選択します。

《録音通知指定》

- 1 通知有り *
- 2 通知無し

■ 留守番リモコン用暗証番号

1.  で[4：留守番リモコン暗証番号]を選択し  を押します。

《留守番設定》

- 2 ワンショット留守番動作
- 3 留守番動作(手動)
- 4 留守番リモコン用暗証番号

2-1. 新規登録の場合

新暗証番号と確認（新暗証番号）を入力し  を押します。

《暗証番号設定》

新暗証番号>

確認 >

2-2. 変更の場合

旧暗証番号と新暗証番号と確認を入力し  を押します。

《暗証番号設定》

旧暗証番号>

新暗証番号>

確認 >

4-5. 留守番電話機の操作方法（留守番機能の起動）

操作は多機能電話機、CL1020親機、CL1020子機/WS1000、PS800で、行います。
（子機の表示イメージは異なります）

1. 在宅モード時、 **留守番** を押します。

留守番ボタンは緑点灯します。

あと1000件登録できます

2. 5秒後、留守番がセットされ、留守番ボタンは消灯します。

 **留守S**のSは留守番モニタ設定がサイレントの場合表示されます。
留守番モニタは多機能電話機、CL825親機のみ可能です。

内線10
10月20日（日） 午後10:00

 **留守S**

5. 通話録音

5-1. 通話録音の操作方法（通話中の通話録音）

操作は多機能電話機、CL1020親機、CL1020子機/WS1000、PS800で行います。
（子機の表示イメージは異なります）

■ 通話録音

1. 外線/専用線との通話中に  ボタンを押します。

操作した内線のメールボックスがあれば、内線のメールボックスに通話内容が録音されます。

通話録音	0:01
	0312345678
東京支社	
MBX: 10	

- 2 a. 操作内線のメールボックスにメッセージを残す場合。
通話が終了したら、受話機を戻します。

新規メッセージが録音された表示がされます。
着信ランプの点灯。メールボックスボタンの点滅。

- 2 b. 別の内線や共通メールボックスにメッセージを残す場合。
通話終了前に、メッセージを残すメールボックスをそのまま
入力します。（80に残す場合）

（8）入力後

通話録音	0:01
	0312345678
東京支社	
MBX: 8---	

（0）入力後

通話録音	0:01
	0312345678
東京支社	
MBX: 80	

3. 受話機を戻します。

■ 通話録音一時停止

1. 通話録音中に、 ボタンを押します。
（録音の一時停止）

一時停止	2:00
	0312345678
東京支社	
MBX: 10	

2. 一時停止中に、 ボタンを押します。
（録音の再開）

通話録音	2:30
	0312345678
東京支社	
MBX: 10	

■ 通話録音の取消

1. 通話録音中に、 ボタンを押します。

外線通話	3:00
	0312345678
東京支社	
MBX: 80	

5-2. 通話録音の操作方法（自動通話録音の登録）

操作は多機能電話機、CL1020親機、CL1020子機/WS1000で行います。
（子機の表示イメージは異なります）

■ 登録

1. 空き状態から、**保留** ボタンを押し、**通話録音** を押します。

通話録音ボタンが点灯します（緑：MBXあり、赤：MBXなし）
子機で登録する場合は、自動録音特番+1をダイヤルします。

■ 解除

1. 空き状態から、**保留** ボタンを押し、**通話録音** を押します。

通話録音ボタンが消灯します
子機で登録する場合は、自動録音特番+0をダイヤルします。

■ 通話録音

- 5-1. 通話録音の操作方法（通話中の通話録音）に同じ。
ただし、応答すると自動的に通話録音になりますので、手順1は不要です。

5-3. 通話録音の操作方法（録音メッセージの操作）

操作は多機能電話機、CL1020親機、CL1020子機/WS1000、PS800で行います。
（子機の表示イメージは異なります。また子機でのメッセージの一覧表示はできません）

■ ログオン

1 a. 通常のログオン

1. **メールアクセス** またはメールアクセス特番を入力します。

ガイダンス：「こちらはメールセンタです」
「相手のメールボックスに、直接メッセージを録音したいときは*を、あなたのメールボックスをご利用するときは#を押してください」

メールサービス

*MBX録音 #MBX選択

2. **#MBX選択** をダイヤルします。

ガイダンス：「メールボックス番号を押してください」

メールサービス

MBX選択：-----

3. メールボックス番号を入力します。

ガイダンス：「暗証番号を押してください」

メールサービス

MBX：10

暗証番号：-----

4. 暗証番号を入力します。（ワンタッチログオンの暗証番号操作に続く）

1 b. ワンタッチログオン

1. **メールボックス** を押下後、メールボックス暗証番号を入力します。

ガイダンス：「暗証番号を押してください」

メールサービス

MBX：10

暗証番号：****

ガイダンス：「メッセージが1件あります」
「サービス番号を押してください。終了するときは9を押してください。」
 短縮 ボタン押下で一覧表示になります。

（暗証番号）入力後

メールサービス

MBX：10

件数 1件/新規 1件

■ 終了

1. 操作中に **9** をダイヤルします。

ガイダンス：「終了するときは、もう一度9を。最初からサービスを選択するときは0を、あなたのメールボックスを続けてご利用される場合は*を押してください。」

2. 再度 **9** をダイヤルします。

ガイダンス：「ご利用ありがとうございました」

メールサービス

9切断 0再アクセス

サービス終了

■ 再生

暗証番号入力後の件数表示画面で **5** をダイヤルします。

日時再生→録音内容再生

0001:0312345678	新規
9月20日(金) 午後10:00	
	再生中

■ 一覧表示切替から再生

1. メッセージ再生中から **短縮** ボタン押します。

メールサービス	MBX: 10
0001:0312345678	
0002:0698765432	
0003:内線 20	

2. 再生するメッセージを選択して  を押します。

0001:0312345678	新規
9月20日(金) 午後10:00	
1 再生	
2 消去	

3. [1:再生]を選択して  を押します。
(■再生になります)

■ 保存/消去

1. メッセージの再生が終了すると、以下のガイダンスが流れます。

ガイダンスにしたがって操作します。

自動保存設定の場合:「このメッセージは保存します」

→消去する場合は、**3**を押します。

自動消去設定の場合:「このメッセージは消去します」

→保存する場合は、**7**を押します。

■ メッセージ転送 (その1)

1. メッセージの再生中に **1** **3** を押します。

ガイダンス:「メッセージを転送します。宛先を入力してください。取り消すときは*を押してください。」

メッセージ転送	MBX選択: ----
---------	-------------

2. メッセージを転送する相手のメールボックス番号を入力します。

ガイダンス:「メッセージを転送してよければ#を押してください。転送を中止するときは*を押してください。」

メッセージ転送	MBX: 20
* 転送取消	# 実行

3. **#** を押します。

ガイダンス:「メッセージを転送しました。」

■ メッセージ転送（その2）

1. メッセージ一覧表示から転送するメッセージを選択し

 を押します。

2.  で[3:メッセージ転送]選択し  を押下

または **3** を押します。

3. 転送先のメールボックス番号を入力します。

4. **#** を押します。

■ メールボックスを電話帳から選択する。

1. メールボックス入力可能状態時、 を押します。

2. [一覧表示]を選択して  を押します。

[グループ選択]を選択して  を押します。

3. メールボックスを指定するグループを選択して  を押します。

4. メールボックスを選択し  を押します。

メールサービス	MBX: 10
0001:0312345678	
0002:0698765432	
0003:内線 20	

0001:0312345678	新規
9月20日(金)	午後10:00
2 消去	
3 メッセージ転送	

メッセージ転送	MBX選択: -----
---------	--------------

メッセージ転送	MBX: 20
* 転送取消	# 実行

《共通電話帳》
一覧表示
番号検索

《共通電話帳一覧》
全グループ表示
グループ選択

《共通グループ選択》
MBXグループ
社外

《共通-MBXグループ》
0000:サポート
0001:営業
0002:開発

6. 外線自動転送

6-1. 外線自動転送の操作方法（モードの設定/解除）

操作は多機能電話機、CL1020親機、CL1020子機/WS1000で行います。
（子機の表示イメージは異なります。）

■ モードの登録

1. 空き状態から **外線転送n** を押します。

外線転送ボタンは赤点灯します。

外線転送1 内線10
10月20日(日) 午後10:00

■ モードの解除

1. 空き状態から **外線転送n** を押します。

外線転送ボタンは消灯します。

内線10
10月20日(日) 午後10:00

6-2. 外線自動転送の操作方法（設定）

システム管理

操作は多機能電話機、CL815親機で行います。

1. 待受画面で  を押します。

《メニュー》

- 1 履歴(発信/着信)
- 2 電話帳
- 3 内線一覧

2.  で[4:転送設定]を選択し  を押します。

《メニュー》

- 2 電話帳
- 3 内線一覧
- 4 転送設定

3.  で [5:外線転送設定]を選択し  を押します。

《転送設定》

- 3 無応答転送設定
- 4 圏外転送設定
- 5 外線転送設定

4. 登録するテナント番号を入力して  を押します。

※初期はテナント00になります。

《テナント指定》

No. 

↑ ↓ 候補検索

5. 外線転送設定メニューから各種の設定を行います。

《外線転送設定》

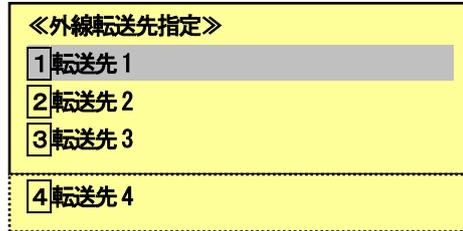
- 1 転送先指定
- 2 相手先登録
- 3 外線転送起動時間

■ 転送先指定

1.  で[1：転送先指定]を選択し  を押します。

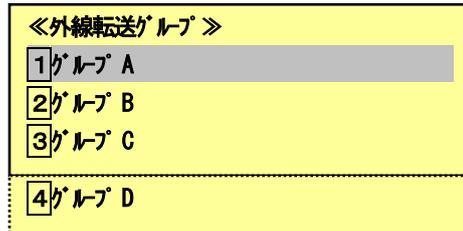


2.  で[1：転送先1]～[4：転送先4]を選択し  を押します。



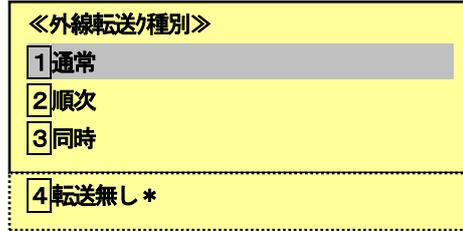
外線転送 n ボタンの n が転送先1～4です。

3. [1：グループA]～[4：グループD]で外線の転送方法を指定するグループを選択します。



4. グループA～Dの外線転送方式を以下から登録します。

[1：通常]→着信を指定した1箇所に転送します。
 [2：順次]→着信を指定した1箇所に転送するが、応答が無い場合は、別の1箇所に転送します。
 [3：同時]→着信を同時2箇所に転送し、先に応答した所が通話します。
 [4：転送無し]→この外線グループは外線転送しません。



5. 相手先を選択し  を押します。選択箇所にチェックが入ります。

[1：通常]→相手先を1箇所指定します。
 [2：順次]→相手先を2箇所指定します。
 [3：同時]→相手先を2箇所指定します。



6. 最後に **#** を押して、登録します。手順2に戻ります。

相手先の番号は[相手先登録]メニューで登録します。

注 転送先1～4に対して、各々の外線グループA～Dの振る舞いを登録します。

【登録イメージ】

ボタン	外線転送先指定	外線転送グループ	転送種別	相手先
外線転送 1	転送先 1	グループ A～D	グループ A～D に 4 種類から選択	転送種別毎に選択
外線転送 2	転送先 2	グループ A～D	グループ A～D に 4 種類から選択	転送種別毎に選択
外線転送 3	転送先 3	グループ A～D	グループ A～D に 4 種類から選択	転送種別毎に選択
外線転送 4	転送先 4	グループ A～D	グループ A～D に 4 種類から選択	転送種別毎に選択

■ 相手先登録

1.  で[2 : 相手先登録]を選択し  を押します。

2.  で相手先 1～相手先 8 を選択して  を押します。

[9 : 削除]を選択すると、削除する相手先選択画面になります。

3. 転送先電話番号を登録し  を押します。

↑↓操作で、電話帳から登録することができます。

4. 手順2に戻って、相手先 1～8 を登録します。

《外線転送設定》

- 1 転送先指定
- 2 相手先登録
- 3 外線転送起動時間

《外線転送相手先》

- 1 相手先 1
- 2 相手先 2
- 3 相手先 3
- 4 相手先 4
- 5 相手先 5
- 6 相手先 6
- 7 相手先 7
- 8 相手先 8
- 9 削除

《Tel No 指定》

0312

↑↓電話帳指定

■ 外線転送起動時間

1.  で[3 : 外線転送起動時間]を選択し  を押します。

2. 外線転送起動時間を設定して  を押します。

外線転送動作を遅延する時間です。0秒で即時起動となります。

《外線転送設定》

- 1 転送先指定
- 2 相手先登録
- 3 外線転送起動時間

《外線転送起動時間》

020秒

(000～180 秒)

7. PS800の使用法

■ 共通電話帳の検索

1. 空き状態で確定ボタンを押します。

2.  で[電話帳]を選択し  を押します。

3.  で[一覧表示]を選択し  を押します。

4. [共通電話帳一覧]を選択し  を押します。

5. [全グループ一覧]または[グループ別一覧]を選択し、一覧表を表示させます。

6. 目的の所まで  でスクロールします。

一覧表示中に短縮ボタンで詳細表示になります。
短縮ボタンとしてシステムで使用する設定があらかじめ必要です。以下の操作で変更できます。

7.  を押して、番号を確定します。

8. 発信方法を  で選択し  を押します。

《メニュー》

履歴(発/着)

電話帳

内線一覧

トクイ

音設定

表示設定

その他

《電話帳》

新規登録

一覧表示

番号検索

《一覧表示》

共通電話帳一覧

個別電話帳一覧

《共通電話帳》

全グループ一覧

グループ別一覧

《共通電話帳》

0000:東京支社

《共通電話帳》

0001:関西支社

関西支社

発信

184 発信

186 発信

編集

番号種別変更

登録削除

■ 番号検索

1. 空き状態で確定ボタンを押します。

2.  で[電話帳]を選択し  を押します。

3.  で[番号検索]を選択し  を押します。

4. [共通電話帳]を選択し  を押します。

5. [か検索]を選択し  を押します。

6. 検索ワードを入れて  を押します。

ヒットした電話帳がスクロールして選択できます。

7.  を押して、番号を確定します。

8. 発信方法を  で選択し  を押します。

《メニュー》

履歴(発/着)

電話帳

内線一覧

オートダイヤル

音設定

表示設定

その他

《電話帳》

新規登録

一覧表示

番号検索

《電話帳指定》

共通電話帳

個別電話帳

《電話帳検索》

メモリ No 検索

か検索

《か検索》

〈半〉

< >

《共通電話帳》

0001:関西支社

関西支社

発信

184 発信

186 発信

編集

番号種別変更

登録削除

■ システム着信履歴の確認方法

1. 空き状態で確定ボタンを押します。

2.  で[履歴(発/着)]を選択し  を押します。

3.  で[共通着信履歴]を選択し  を押します。

4.  でスクロールし、着信履歴を確認します。

一覧表示中に短縮ボタンで詳細表示になります。
短縮ボタンとしてシステムで使用する設定があらかじめ必要です。以下の操作で変更できます。

5.  を押すと、発信、登録メニューが表示されます。

《メニュー》
履歴(発/着)

電話帳
内線一覧
オートダイヤル
音設定
表示設定
その他

《履歴(発/着)》
発信履歴

共通着信履歴
個別着信履歴

《共通着信履歴》
0000: 関西支社

(詳細表示)

0000: 0698765432
関西支社

関西支社
発信

184 発信
186 発信
共通電話帳登録
個別電話帳登録
一件削除
全件削除